

1 四国の国土条件

「南海トラフの地震」の発生確率

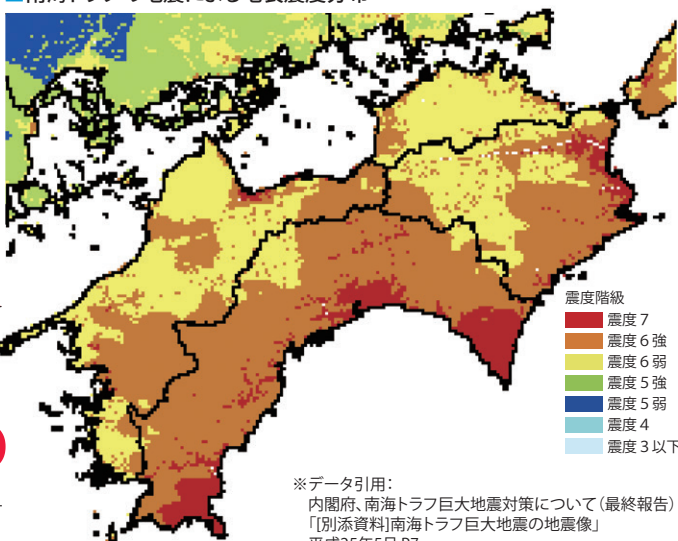
- 南海トラフの地震が、今後30年以内に発生する確率は21年前に比べ50%から70%~80%へ増加
- 地震発生に伴って、太平洋岸を中心に大津波による大規模被害が発生

■ 南海トラフの地震
発生確率(30年以内)
(M8-M9クラス)

20~30%増
50% ※1 60% ※2 70~80% ※3

※1 H13.1.1基準日 ※2 H17.1.1基準日 ※3 R5.1.1基準日
※海溝型地震の発生確率値の更新前後の比較(地震調査委員会)

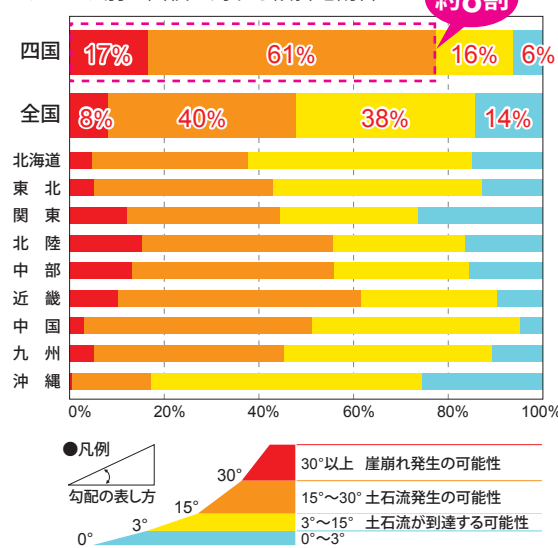
■ 南海トラフの地震による地表震度分布



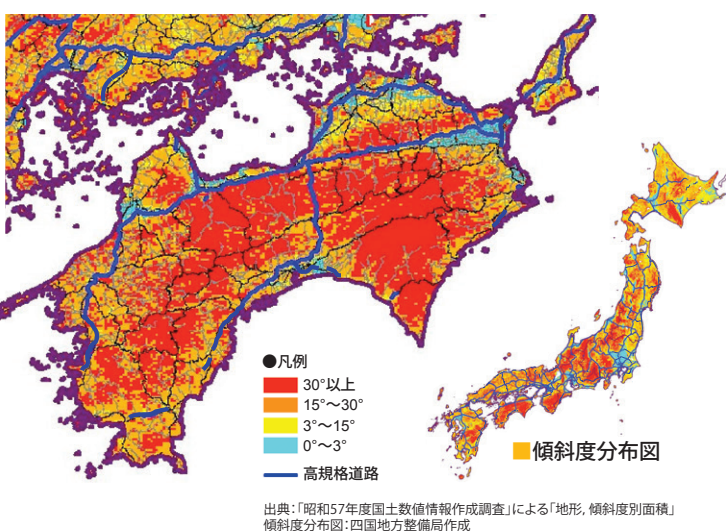
土石流・崖崩れが発生する可能性のある地域割合

- 四国は土石流・崖崩れが発生する可能性のある地域が約8割を占めるなど、全国でも最も急峻な地形

■ ブロック別の面積に対する傾斜地割合



■ 傾斜度分布図(四国拡大)



四国の降雨分布

- 年間降雨量の少ない瀬戸内側と日本屈指の豪雨地帯の太平洋側
- 四国南部には、年間降雨量が3,000mmを超える地域も存在

■ 四国地方の年平均降雨量の分布図

